

事業番号	11 03 10	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	市町村基幹道路整備費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	道路管理課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備			E-mail	michikanri@pref.nagano.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-5 賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり			実施期間	S46 ~	
	施策展開	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (7) 地域に必要なサービス・交流機能の確保					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○過疎、豪雪地域の産業基盤と生活環境の向上のため、基幹的な市町村道の整備を県が代行し、地域格差の是正、公平性の確保を図る。</p> <p>・過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、豪雪地域の冬期交通の確保等を目的とした、基幹的な市町村道の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な範囲での地域振興に寄与し、過疎・山村・豪雪地域の地域格差の是正、公平性の確保を図る。</p> <p>・整備を行う市町村の基幹道路9箇所について、平成33年度までに完成させる。</p>
------	--

現状（予算編成時）	<p>・過疎・山村・豪雪地域では、生活基盤である市町村道の整備が遅れており、車のすれ違いが困難な区間や落石の危険がある箇所が多く残されている。救急医療や地域間交流の促進のため、これら道路の整備が必要となっている。</p> <p>・整備延長は、平成26年度末で132.3km。</p>
-----------	---

県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可（法令等義務）</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】 過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、豪雪地帯対策特別措置法</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	○平成28年度末の整備延長L=133.8kmを目標に整備を行う。 （長野県過疎地域自立促進計画における計画路線の事業延長を年度別に換算し、過去からの整備延長と合算して目標整備延長を設定。）				
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>				
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)
市町村基幹道路整備	直接	道路の整備9箇所	611,100	548,012	
合計			611,100	548,012	

事業	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
						項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標	
コスト	前年度繰越	690,509	272,009			整備延長	132.3km	133.1km	133.8km	成果	達成状況	H29目標
	当初予算	696,112	611,100	548,012								
	補正予算	-64,328										
	合計(A)	1,322,293	883,109	548,012	0							
	一般財源	52,364	43,454	28,904								
	県債	538,000	347,000	241,000								
	国庫支出金	731,929	492,655	278,108								
	その他	0	0	0	0							
	決算額(B)	1,050,284										
	概算人件費	職員数(人)	6.67	6.86	6.86							
概算人件費(C)		-	-	-	0							
概算事業費(B(A)+C)		1,050,284	883,109	548,012	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--